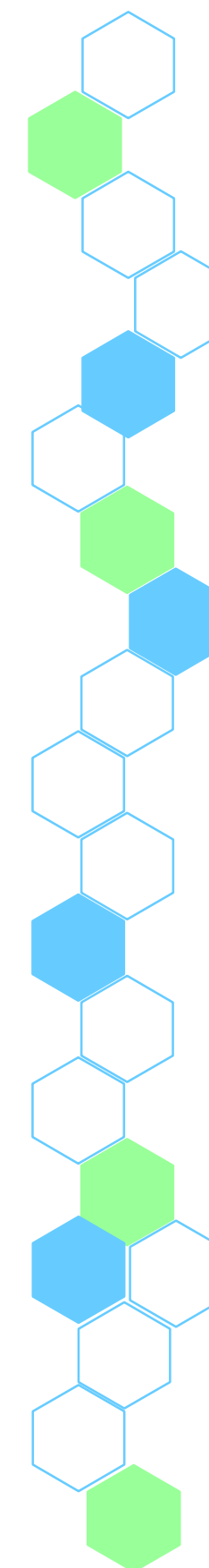


Takatsuki City



高槻市文化振興ビジョン

後期実施計画

(平成29年度～平成32年度)

1. 策定の趣旨

この実施計画は、高槻市文化振興ビジョン（平成26年3月策定）で示した基本方針や施策の方向性に基づく施策や事業を総合的・体系的に示すものです。

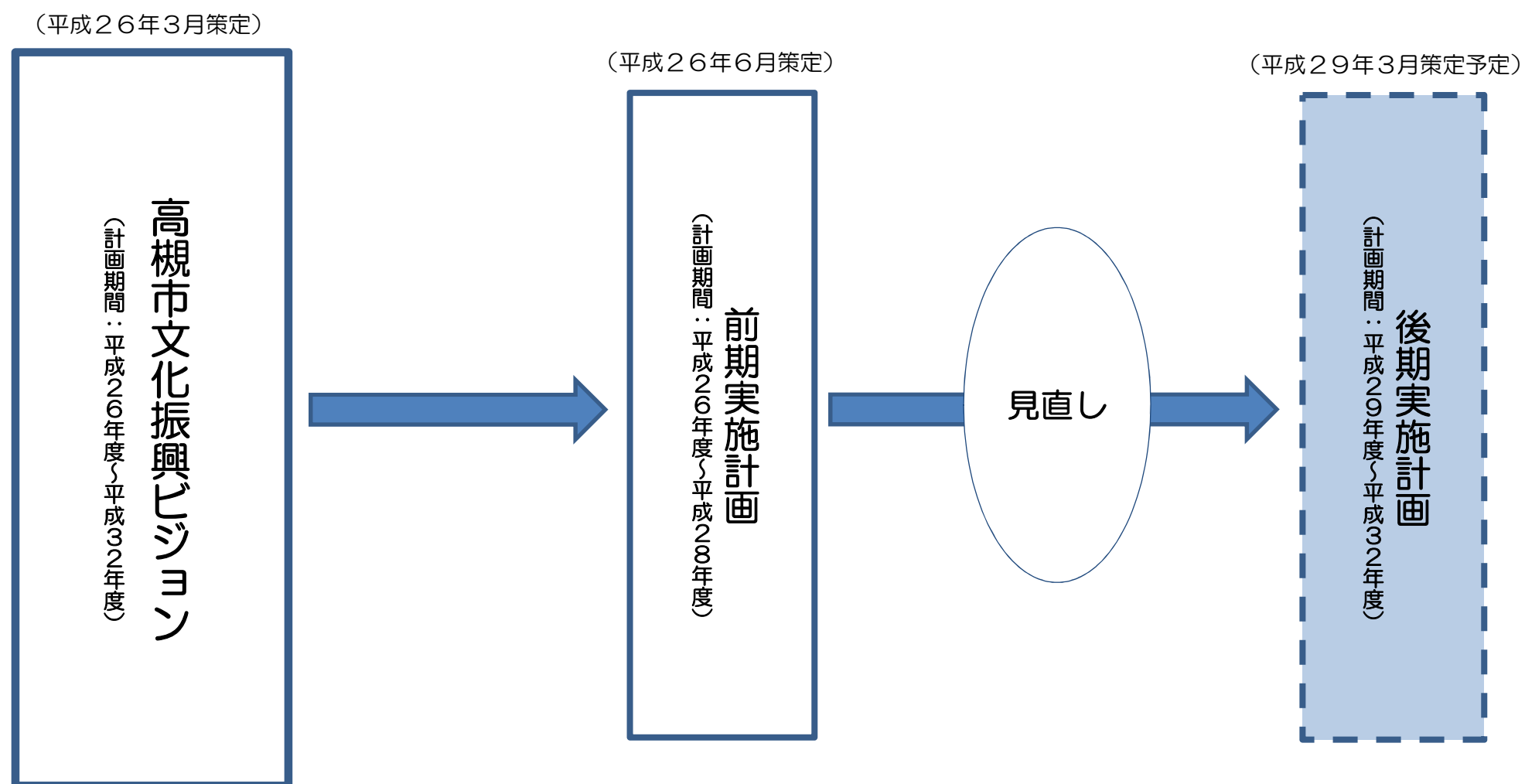
平成26年度から平成28年度までの期間で取り組む事業を総合的・体系的に示した実施計画（以下、「前期実施計画」という。）を策定し、進捗管理を行っているところですが、平成28年度末で前期実施計画が終了するため、後期実施計画を策定するものです。

（1）計画期間

平成29年度から平成32年度まで（4か年）

なお、引き続き年度毎の各事業の進捗管理を行いながら、必要に応じて見直しを行います。

（2）計画の位置づけ



2. 前期実施計画（平成26年度～平成28年度）の総括について

前期実施計画では、高槻市文化振興ビジョンの実現に向けて、各事業において新たな取組を数多く実施しました。特に、市民会館建替事業に関しては、「市民会館建替基本計画」の策定、「新文化施設管理運営方針」の策定のほか、基本設計に取り組むなど、拠点文化施設の整備に向けて大きな前進がありました。また、ソフト面では、（公財）高槻市文化振興事業団と教育委員会との連携により、学校へのアウトリーチ事業を本格的に実施し、各年度において多くの子どもたちに文化芸術を届けるなど、多くの成果があります。

一方、各事業や各施策においては課題を抱えているため、後期実施計画の策定にあたり、計画の進行管理のあり方や、施策体系を含めた見直しを行いました。

（1）前期実施計画での新たな取組について 「文化振興ビジョン 施策体系図」

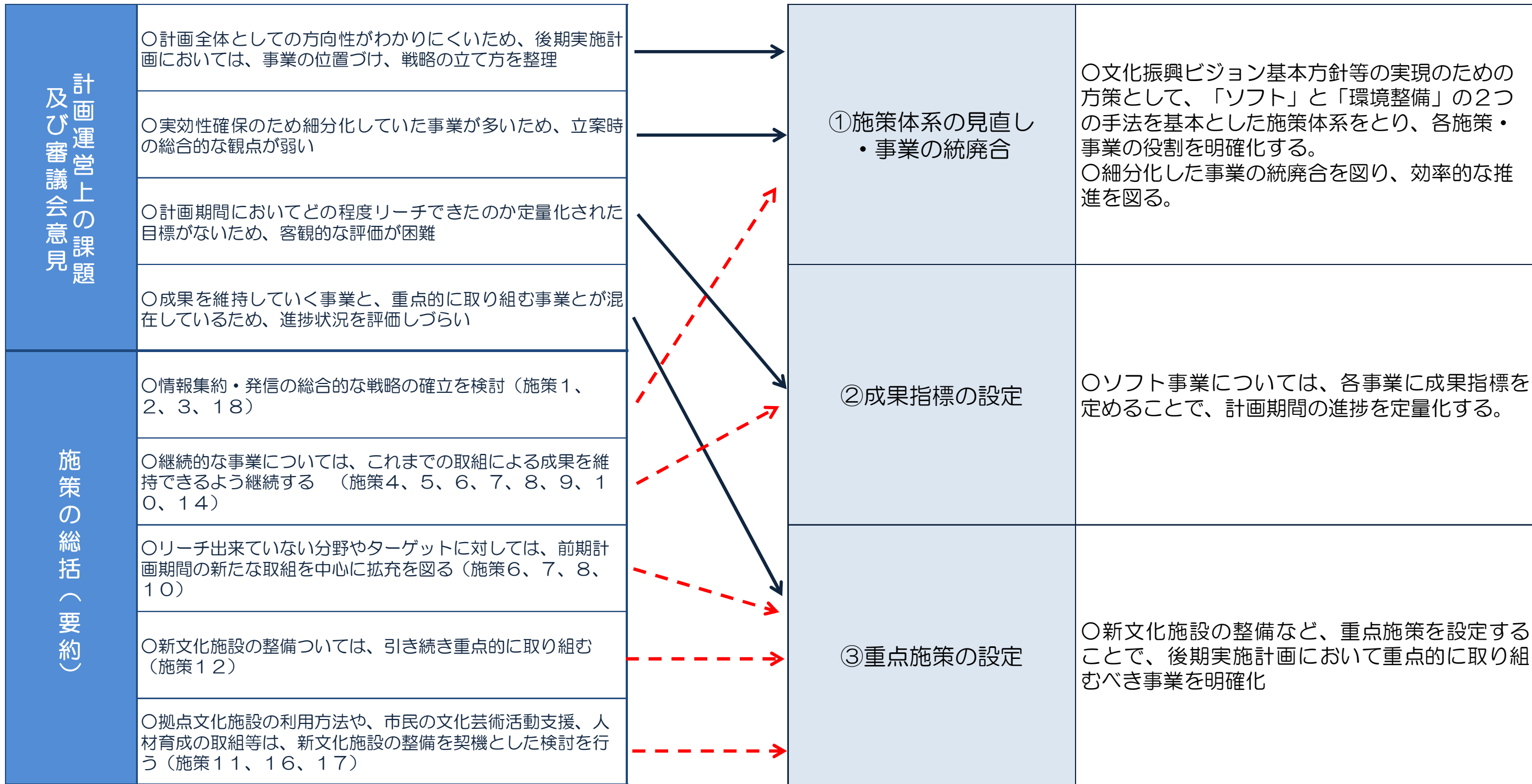
「前期実施計画での新たな取組事例」

文化振興ビジョン				前期実施計画		事業No.	事業名称	取組事例	
基本方針		施策の方向性		施策					
I	“高槻”の魅力を高める	I-1	都市魅力の発掘・創造	1	特色ある文化的資源の把握	11	創造系事業(舞台芸術)	高槻市文化振興事業団が主催する「高槻de演劇」において新たな取組 ・公募によって選出した新進演出家の作品製作・発表(平成26年度取組) ・高槻を拠点に活動する若手劇団を公募し作品発表をする取組(平成28年度取組)(ほか)	
				2	活力ある文化芸術活動、成長が期待される文化芸術の育成・創造				
		I-2	都市魅力の発信	3	様々な情報発信手段の活用	14	高槻市美術展の開催	・会場レイアウト変更による展示作品数の増加 ・開場時間の延長(終了18時→20時) ・来場者への近隣飲食店でのサービスキャンペーン (いずれも平成26年度取組、以降継続)	
				4	優れた文化芸術に親しむ機会の充実				
II	文化芸術に親しむ・ひろげる・ささげる	II-1	文化芸術に親しむきっかけづくり	① 文化芸術を身近に感じる機会の充実	5	創造性を育む機会の充実	15、40(再)	高槻市文化祭の開催	・実行委員会との協働により、市内文化団体のノウハウを活かし、子どもを対象とした参加・体験型の「こどものための文化祭」を立ち上げ(実施分野:お琴、茶道、華道、絵画、バレエの体験、大道芸、コンサート、人形劇の鑑賞) (平成26年度取組、以降継続)
					6	身近に参加できる文化芸術事業の推進			
					7	高齢者・障がい者が文化芸術にふれる機会の充実			
					8	若年層、働く世代、子育て世代が文化芸術にふれる機会の充実			
					9	文化芸術を活用した事業の実施			
					10	子どもが文化芸術にふれる機会の充実			
					11	市民が利用しやすい環境づくり			
					12	市民会館建替			
					13	市民が身近に活動できる環境づくり			
		II-2	文化芸術活動の場をひろげる・つなげる	② 地域の文化芸術活動の場の充実	14	地域で文化芸術にふれる機会の充実	38	対象層に向けた事業等の推進(子ども)	高槻市文化振興事業団が、親子での鑑賞・楽器体験を通して楽器の魅力を伝えるレクチャーコンサート「おとなと子ども1,000円コンサート」を新たに開催(平成27年度取組、以降継続)
					15	学校や関連施設等との連携			
					16	文化芸術活動への支援			
		II-3	自主的な文化芸術活動をささげる	① 社会全体で支援する文化芸術活動	17	文化芸術活動を支える人材の育成	39	子ども対象のコンクールの開催	高槻市文化祭において、俳句コンクール、絵画コンクールに加え、音楽コンクールを新たに開催(平成28年度取組)
					18	文化芸術のネットワーク構築			
					19	文化芸術活動を支える人材の育成			
		II-2	文化芸術活動の場をひろげる・つなげる	③ 学校や関連施設等との連携	20	子どもが文化芸術にふれる機会の充実	46	学校へのアウトリーチ事業の推進	市内小中学校へ出向き、音楽鑑賞や、演劇、ダンスのワークショップ、狂言鑑賞などの機会を提供するアウトリーチ事業を立ち上げ(平成26年度、以降継続)
					21	市民が利用しやすい環境づくり			
					22	対象層に向けた事業等の推進(高齢者・障がい者)			
II-2	文化芸術活動の場をひろげる・つなげる	② 地域の文化芸術活動の場の充実	23	市民が身近に活動できる環境づくり	55	文化会館の管理運営(大規模修繕含む)	文化ホールの中ホール舞台音響、照明、舞台設備のリニューアルのほか、トイレなどのバリアフリー化による利便性の向上(平成26年度取組)		
			24	地域で文化芸術にふれる機会の充実					
			25	学校や関連施設等との連携					
II-2	文化芸術活動の場をひろげる・つなげる	② 地域の文化芸術活動の場の充実	26	地域で文化芸術にふれる機会の充実	56	生涯学習センターの管理運営(大規模修繕含む)	多目的ホールの舞台音響、照明、舞台設備、客席等のリニューアルによる利便性の向上(平成28年度取組)		
			27	学校や関連施設等との連携					
			28	文化芸術活動への支援					
II-2	文化芸術活動の場をひろげる・つなげる	③ 学校や関連施設等との連携	29	学校や関連施設等との連携	59	文化施設予約システムの運用	現行の施設予約システムのサポート期間終了に伴い、使用料の口座振替機能、申込の自動抽選機能を新たに付与したシステムを構築(平成28年度取組)		
			30	文化芸術活動への支援					
			31	文化芸術活動を支える人材の育成					
II-2	文化芸術活動の場をひろげる・つなげる	② 地域の文化芸術活動の場の充実	32	地域で文化芸術にふれる機会の充実	60	市民会館建替	・高槻市立市民会館建替基本計画の策定(平成26年度取組) ・公募型プロポーザル方式による設計者の選定(平成27年度取組) ・高槻市新文化施設管理運営方針の策定(平成27年度取組) ・新文化施設の基本設計業務に着手、管理運営計画の検討開始(平成28年度取組)		
			33	学校や関連施設等との連携					
			34	文化芸術活動への支援					

(2) 前期実施計画の各施策の総括について

別紙①のとおり

(3) 後期実施計画策定に向けての見直しの考え方



(4) 施策体系について

① 施策体系のイメージ

						高槻市文化振興ビジョンに掲げる基本方針・施策の方向性											
施策		事業		担当課		I “高槻”の魅力を高める		II 文化芸術に親しむ・ひろげる・ささえる									
大分類	No.	小分類	No.	事業名称		I-1 都市魅力の発掘・創造	I-2 都市魅力の発信	II-1 文化芸術に親しむきっかけづくり				II-2 文化芸術活動の場をひろげる・つなげる			II-3 自主的な文化芸術活動をささえる		
								①文化芸術を身近に感じる機会の充実		②子どもが文化芸術にふれる機会の充実		①拠点文化施設の充実	②地域の文化芸術活動の場の充実	③学校や関連施設との連携	①社会全体で支援する文化芸術活動	②情報機能の強化	
						全市民	高齢者・障がい者	若年層・働く世代・子育て世代	子ども								
ソフト	1	鑑賞	1	鑑賞系事業（高槻現代劇場）	文化スポーツ振興課	●	●	●	●	●	●						
	2	創造	2	創造系事業（高槻現代劇場）	文化スポーツ振興課	●	●	●	●	●	●						
	3	普及育成	3	普及育成系事業（高槻現代劇場）	文化スポーツ振興課			●	●	●	●						
		4		対象層に向けた事業等の推進（高齢者、障がい者）	文化スポーツ振興課				●								
…中略…																	
環境整備	1	拠点文化施設の管理運営	46	文化会館の管理運営	文化スポーツ振興課							●					
			47	生涯学習センターの管理運営	文化スポーツ振興課							●					

「ソフト」「環境整備」を基本とした施策体系

各事業と文化振興ビジョンに掲げる基本方針等との関係を明確化

② 重点施策の設定

施策（大分類）の「ソフト」及び「環境整備」に1つずつの重点施策を設定します。

「ソフト」については、既に多くの事業を展開している「鑑賞」や「創造」、「交流連携」に参加するためのきっかけとして、これまでの事業で十分にリーチできていない分野やターゲットに対しての事業の充実を図るため、「普及育成」を重点施策として設定します。

「環境整備」については、本市の重要なプロジェクトである「新文化施設の整備」を、重点施策とします。

【施策体系図と重点施策（下表点線囲み）】

ソフト	1	鑑賞	環境整備	1	拠点文化施設の管理運営
	2	創造		2	新文化施設の整備
	3	普及育成		3	地域施設の管理運営
	4	交流連携		4	文化芸術活動支援
	5	文化芸術活用		5	情報戦略構築

③成果指標の考え方

後期実施計画の客観的な評価を行い、実効性を確保するために、施策（大分類）「ソフト」については、各施策に位置づける事業に右記を基本とした成果指標を定め、計画期間終了時の目標値を設定することで、毎年の進行管理を行います。
 「環境整備」については、年度毎の評価が難しく、また数値目標になじまない事業が多いため、成果指標を設けず、各年度の取組状況を報告することとします。

施策		求める成果 ・方向性	基本となる 成果指標（単位）
ソフト	1 鑑賞	来場者を文化芸術の支援者として捉え、満足度の高い事業を提供するとともに、来場率の向上を図る	来場者満足度（％） 及び来場率（％） <small>※満席率…（施設の収容人数に対する実際の来場者の割合。演目等によっては客席数に制限をかけるため、客席数が施設の収容人数を下回る場合があります。）</small>
	2 創造	本事業を通して生まれた市民劇団を支援し、活動成果である公演の質を高める	参加者・来場者満足度（％）
	3 普及育成	文化芸術に興味を持つきっかけとして、満足度の高い事業を提供する	参加者・来場者満足度（％） 又は参加者・来場者数（人）
	4 交流連携	市内で様々なイベントが行われ、多くの人でにぎわう	参加者・来場者数（人） 又は実施箇所数（箇所）
	5 文化芸術活用	様々な分野において文化芸術にふれる機会を提供する	事業実施回数（回） 又は参加者・来場者数（人）

※上記を基本としますが、一部事業において評価軸となる成果指標が異なります。

④事業体系について

後期実施計画における事業の体系は次のとおりです。

前期実施計画	施策体系の見直し		後期実施計画		
	廃止・完了	統合	新規事業数	統合事業数	合計
平成28年度事業数 （再掲除く）					
76	3	17	2	4	62

※統廃合等については、右記のとおり

<p>■廃止・完了の事業 3事業</p> <p>旧 No. 3（公財）高槻市文化振興事業団支援事業 67 公共スペースの活用検討 69 高等学校・大学との連携</p>	
<p>■後期実施計画から新しく追加した事業 2事業</p> <p>新 No. 11 こども文化祭の開催 18 市民音楽祭の開催</p>	
<p>■後期実施計画から統合した事業 17→4事業</p> <p>旧 No. 17 ロビーコンサートの開催 19 サロンコンサートの開催</p>	<p>新 No. 15 ロビー・サロンコンサートの開催</p>
<p>旧 No. 1 芸術家等の情報の把握 2 芸術家等の表彰 7 劇場公演情報等の充実 8 インターネットの発信力強化 9 市外へ向けた情報発信 74 寄贈作品等の運用 79 マスメディア等への情報提供システムの確立 80 民間団体(企業・NPO等)との連携 81 文化施設のネットワーク化 82 文化芸術事業の情報集約</p>	<p>新 No. 62 情報戦略</p>
<p>旧 No. 58 利便性の向上に向けた施設運営 59 文化施設予約システムの運用</p>	<p>新 No. 50 新文化施設の管理運営検討</p>
<p>旧 No. 76 文化芸術を支える人材の育成 77 劇場を支える人材・組織の強化 78 行政職員への研修</p>	<p>新 No. 51 普及育成系事業(新文化施設)</p>

■後期実施計画（平成29年度～平成32年度） 施策体系一覧

施策			事業		担当課	I “高槻”の魅力を高める		II 文化芸術に親しむ・ひろげる・ささえる										
大分類	No.	小分類	No.	事業名称		I-1 都市魅力の発掘・創造	I-2 都市魅力の発信	II-1 文化芸術に親しむきっかけづくり				II-2 文化芸術活動の場をひろげる・つなげる			II-3 自主的な文化芸術活動をささえる			
								①文化芸術を身近に感じる機会の充実			②子どもが文化芸術にふれる機会の充実	①拠点文化施設の充実	②地域の文化芸術活動の場の充実	③学校や関連施設との連携	①社会全体で支援する文化芸術活動	②情報機能の強化		
							全市民	高齢者・障がい者	若年層・働く世代・子育て世代	子ども								
ソフト	1	鑑賞	1	鑑賞系事業（高槻現代劇場）	文化スポーツ振興課	●	●	●	●	●	●							
	2	創造	2	創造系事業（高槻現代劇場）	文化スポーツ振興課	●	●	●	●	●	●							
	3	普及育成	3	普及育成系事業（高槻現代劇場）	文化スポーツ振興課			●	●	●	●							
			4	対象層に向けた事業等の推進（高齢者、障がい者）	文化スポーツ振興課				●									
			5	対象層に向けた事業等の推進（若年層、働く世代、子育て世代）	文化スポーツ振興課						●							
			6	対象層に向けた事業等の推進（子ども）	文化スポーツ振興課							●						
			7	地域の施設へのアウトリーチの推進	文化スポーツ振興課				●						●			
			8	学校へのアウトリーチ事業の推進	文化スポーツ振興課 教育指導課							●			●			
			9	けやきの森市民大学の開催（生涯学習センター）	文化スポーツ振興課				●						●	●		
			10	各種文化教室の開催（クロスパルたかつぎ）	文化スポーツ振興課				●									
			11	こども文化祭の開催	文化スポーツ振興課							●						
			12	子ども対象のコンクールの開催	文化スポーツ振興課							●						
	13	高槻市少年少女合唱団運営事業	文化スポーツ振興課							●					●			
	14	子どもの誌創作講座の開催	文化スポーツ振興課							●								
	15	ロビー・サロンコンサートの開催	文化スポーツ振興課					●										
	16	市民寄席の開催	文化スポーツ振興課					●										
4	交流連携	17	市民参加型事業（高槻現代劇場）	文化スポーツ振興課	●	●	●		●									
		18	市民音楽祭の開催	文化スポーツ振興課			●											
		19	高槻市美術展の開催	文化スポーツ振興課			●											
		20	高槻市文化祭の開催	文化スポーツ振興課			●											
		21	高齢者文化作品展の開催	長寿生きがい課					●				●					
		22	高槻市福祉展の開催	障がい福祉課					●									
		23	地域に開く保育事業	保育幼稚園総務課							●		●					
		24	こどもフェスティバルの開催	保育幼稚園総務課							●			●				
		25	こどもまつりの開催	公民館							●		●					
		26	学校文化祭の開催	教育指導課							●		●					
		27	スクールフェスタの開催	教育指導課							●			●				
		28	公民館まつりの開催	公民館				●					●					
		29	地区コミュニティ文化祭の開催	コミュニティ推進室				●					●					

施策大分類	施策No.	施策小分類	事業No.	事業名称	事業概要	担当課	長期的課題・方向性等	成果指標			
								指標	H27実績	H28実績(見込)	計画終了時(H32)目標値
ソフト	1	鑑賞	1	鑑賞系事業（高槻現代劇場）	(公財)高槻市文化振興事業団への補助を通して、高槻現代劇場を拠点に、あらゆる世代に対して、優れた文化芸術の鑑賞機会を提供する。	文化スポーツ振興課	あらゆる世代の市民に対し、幅広い分野で質の高い、多種多様な事業を実施するなど事業内容の充実を図る。	①来場者満足度(%) ②満席率(%)	①99.7% ②66.8%	①99.0% ②64.0%	①95%以上 ②69.0%
ソフト	2	創造	2	創造系事業（高槻現代劇場）	(公財)高槻市文化振興事業団への補助を通して、高槻現代劇場を拠点に、新たな文化芸術を創造する事業を実施する。	文化スポーツ振興課	芸術家や芸術団体の創作活動に対する支援のあり方やネットワーク作り、発表機会のあり方を検討するとともに、人材育成に努める。	参加者・来場者満足度(%)	97.8%	98.7%	95%以上
ソフト	3	普及育成	3	普及育成系事業（高槻現代劇場）	(公財)高槻市文化振興事業団への補助を通して、高槻現代劇場を拠点に、気軽に参加できる事業を開催する。	文化スポーツ振興課	普段、高槻現代劇場へ足を運ぶことの少ない市民に対し、気軽に参加できる事業を開催して、舞台芸術に触れる機会の提供に努める。	参加者・来場者満足度(%)	98.6%	99.2%	95%以上
ソフト	3	普及育成	4	対象層に向けた事業等の推進（高齢者、障がい者）	(公財)高槻市文化振興事業団と連携し、高齢者、障がい者が、高槻現代劇場での公演などに参加しやすくなるよう、対象別に事業・制度・情報提供等の手法を検討・実施する。	文化スポーツ振興課	対象別に参加しやすい事業や情報提供等の手法を検討・実施する。	参加者・来場者満足度(%)	100.0%	100.0%	95%以上
ソフト	3	普及育成	5	対象層に向けた事業等の推進（若年層、働く世代、子育て世代）	(公財)高槻市文化振興事業団と連携し、若年層、働く世代、子育て世代が、高槻現代劇場での公演などに参加しやすくなるよう、対象別に事業・制度・情報提供等の手法を検討・実施する。	文化スポーツ振興課	対象別に参加しやすい事業や情報提供等の手法を検討・実施する。	参加者・来場者満足度(%)	100.0%	100.0%	95%以上
ソフト	3	普及育成	6	対象層に向けた事業等の推進（子ども）	(公財)高槻市文化振興事業団と連携し、子どもとその家族が、高槻現代劇場での公演などに参加しやすくなるよう、対象別に事業・制度・情報提供等の手法を検討・実施する。	文化スポーツ振興課	対象別に参加しやすい事業や情報提供等の手法を検討・実施する。	参加者・来場者満足度(%)	97.6%	99.8%	95%以上
ソフト	3	普及育成	7	地域の施設へのアウトリーチの推進	(公財)高槻市文化振興事業団と連携し、劇場へ足を運ぶ機会が少ない市民に向けて、地域の施設へのアウトリーチ事業を実施する。	文化スポーツ振興課	地域の施設と連携し、アウトリーチ事業の計画的な実施に努める。	実施箇所数(ヶ所)	1ヶ所	2ヶ所	2ヶ所
ソフト	3	普及育成	8	学校へのアウトリーチ事業の推進	(公財)高槻市文化振興事業団と連携し、小・中学校へのアウトリーチ事業を実施する。	文化スポーツ振興課 教育指導課	市立小中学校を対象に継続的な事業実施を図る。また、国等の補助金を活用するなど財源確保に努める。	実施校数(校)	15校	8校	10校
ソフト	3	普及育成	9	げやきの森市民大学の開催（生涯学習センター）	市内外の大学や研究機関等と連携し、各種講座を開催する。	文化スポーツ振興課	教育機関等との連携を図り、また、市民のニーズにあった場所や時間帯に講座を実施するなど多種多様な取組みを行うことにより、受講者数増を図る。	参加者・来場者満足度(%)	86.5%	88.9%	90%以上
ソフト	3	普及育成	10	各種文化教室の開催（クロスバルたかつき）	市民相互の交流を促進する機会を提供するため、各種文化教室を開催する。	文化スポーツ振興課	市民相互の交流の深まりや地域での新たな活動の輪が広がることによって自主的な活動が促進されるよう、教室を実施する。	受講者数(人)	(陶芸)538人 (料理)170人 (スタンドグラス)71人	(陶芸)539人 (料理)147人 スタンドグラス56人	(陶芸)600人 (料理)192人 (スタンドグラス)80人

施策大分類	施策No.	施策小分類	事業No.	事業名称	事業概要	担当課	長期的課題・方向性等	成果指標			
								指標	H27実績	H28実績(見込)	計画終了時(H32)目標値
ソフト	3	普及育成	11	こども文化祭の開催	高槻市文化祭実行委員会との協働により、こどもを対象とした参加・体験型事業を実施する。	文化スポーツ振興課	高槻市文化祭実行委員会の企画力の向上を図るとともに、運営方法を含め継続的に発展できる仕組みを検討する。	参加者・来場者数(人)	560人	629人	700人
ソフト	3	普及育成	12	子ども対象のコンクールの開催	高槻市文化祭において子ども対象のコンクールを実施する。	文化スポーツ振興課	他に行政機関や学校が実施するコンクールとのバランス等に配慮し事業展開の方向性を検討する。また、出品者の意欲を高める事業手法等を検討する。	参加・出品者数(人)	俳句：979人 絵画：269人	俳句：708人 絵画：203人 音楽：24組107人	俳句：1,000人 絵画：300人 音楽：30組
ソフト	3	普及育成	13	高槻市少年少女合唱団運営事業	高槻市少年少女合唱団運営委員会に運営を委託し、演奏会等を開催する。	文化スポーツ振興課	子どもたちに音楽を通じて創造力や表現力を育むだけでなく、練習や公演会を通して世代交流や異文化交流の機会を提供する。	団員数(人)	56人	56人	60人
ソフト	3	普及育成	14	子どもの誌創作講座の開催	子どもを対象とした詩の創作講座を開催する。	文化スポーツ振興課	広報誌や学びのひろばの募集だけでなく、市内の小学校にチラシ配架など情報発信し、子どもの参加を呼びかけ、受講者数増を図る。	参加者・来場者満足度(%)	93.7%	100.0%	95%以上
ソフト	3	普及育成	15	ロビー・サロンコンサートの開催	市民との協働により、市役所ロビー及びクロスバルだかつきで、市民が気軽に参加できるコンサートを開催する。	文化スポーツ振興課	市民との協働により実施していくほか、幅広い世代が興味を持つよう事業展開を図る。	参加者・来場者数(人)	ロビーコンサート 1,000人 サロンコンサート 1,050人	ロビーコンサート 1,000人 サロンコンサート 1,050人	2,500人
ソフト	3	普及育成	16	市民寄席の開催	市民との協働により、市民寄席を開催する。	文化スポーツ振興課	市民との協働により実施していくほか、幅広い世代が興味を持つよう事業展開を図る。	参加者・来場者数(人)	1,163人	1,134人	1,200人
ソフト	4	交流連携	17	市民参加型事業(高槻現代劇場)	(公財)高槻市文化振興事業団への補助を通して、高槻現代劇場を拠点に、市民参加型事業を実施する。	文化スポーツ振興課	実行委員会形式など市内で活動する文化団体と連携し、市民参加型の事業を推進し、より一層の充実を図る。	参加者・来場者数(人)	11,535人	15,000人	15,000人
ソフト	4	交流連携	18	市民音楽祭の開催	高槻市合唱連盟への運営委託により、地域で活動する合唱サークルを公募し、その発表会を行う。	文化スポーツ振興課	高槻市合唱連盟が主催する合唱祭との連携を図りながら、市内の合唱活動を支援するあり方を検討する。	来場者数(人)	1,100人	1,150人	1,200人
ソフト	4	交流連携	19	高槻市美術展の開催	創作活動の発表の場と作品を鑑賞する機会を提供するため、高槻市美術展覧会を開催する。	文化スポーツ振興課	美術に取り組む人の目標となるよう展覧会としての魅力を高める。また、幅広い世代が参加し、楽しくなるような事業展開を図る。	参加者・来場者数(人)	出品者数：434人 来場者数：8,181人	出品者数：424人 来場者数：8,418人	出品者数：450人 来場者数：9,000人
ソフト	4	交流連携	20	高槻市文化祭の開催	文化の日を中心に高槻市文化祭実行委員会との協働により、高槻市文化祭を開催する。	文化スポーツ振興課	幅広い世代が参加しやすくなるような事業展開を図る。また、文化祭実行委員会の主体的な運営を促進する。	参加者・来場者数(人)	16,304人	22,737人	23,000人

施策 大分類	施策 No.	施策 小分類	事業 No.	事業名称	事業概要	担当課	長期的課題・方向性等	成果指標			
								指標	H27実績	H28実績 (見込)	計画終了時 (H32) 目標値
ソフト	4	交流連携	21	高齢者文化作品展の開催	高槻市シニアクラブ連合会による運営により開催する。	長寿生きがい課	文化活動を通じて、高齢者の生きがいづくりの向上に努めるとともに、より幅広い作品を展示できるような事業展開を図る。	参加者・来場者数 (人)	参加者数：389人 来場者数：1,933人	参加者数：407人 来場者数：1,595人	参加者数：400人 来場者数：1,600人
ソフト	4	交流連携	22	高槻市福祉展の開催	「障害者週間」に合わせ、障がい者が身近に参加できる福祉展を開催する。	障がい福祉課	事前PRの工夫等により、今まで福祉展に参加したことがない、市民層に、いかに働きかけをしていくか検討する。	参加者・来場者数 (人)	2,500人	2,500人	2,500人
ソフト	4	交流連携	23	地域に開く保育事業	市立保育所・幼稚園・認定こども園を広く開放し、親子で楽しめる事業を実施する。	保育幼稚園総務課	公立幼稚園・認定こども園や保育所の専門性を活かした事業として、その機能を、入園児だけでなく、地域の子育て家庭に提供していくため、今後も継続して実施する。	参加者・来場者数 (人)	公立幼稚園：13,661人 公立保育所・認定こども園：8,889人 総計：22,550人	公立幼稚園：11,783人 公立保育所・認定こども園：8,468人 総計：20,251人	公立幼稚園・公立保育所・認定こども園 総計：22,550人
ソフト	4	交流連携	24	こどもフェスティバルの開催	親子で楽しめるこどもフェスティバルを開催する。	保育幼稚園総務課	保護者や地域の人たちが交流を深めながら、子育ての大切さや楽しさを感じ取ってもらう場として、内容や方法を検討しながら事業展開を図る。	参加者・来場者数 (人)	生涯学習センター多目的ホール：1,235人 展示ホール：1,402人	生涯学習センター多目的ホール：850人 展示ホール：1,688人	生涯学習センター多目的ホール・展示ホール 来場者：2,000人
ソフト	4	交流連携	25	こどもまつりの開催	地域ボランティアとの協働により、子どもを対象とした各種イベントを開催する。	公民館	ボランティアと子どもの多世代交流を図る。	実施館数(館)	12館	13館	13館
ソフト	4	交流連携	26	学校文化祭の開催	各小・中学校において文化的な学習活動の成果を発表する文化的な行事を行う。	教育指導課	今後も引き続き総合的な学習や音楽等の時間で学習したことを発表する機会を各小中学校で設ける。	実施校数(校)	小学校41校 中学校18校	小学校41校 中学校18校	小学校41校 中学校18校
ソフト	4	交流連携	27	スクールフェスタの開催	子どもたちによる舞台発表や作品展示を行うスクールフェスタを開催する。	教育指導課	イベントによっては参加校が固定化されているものもあるので、内容や形態を検討していく必要がある。	参加者・来場者数 (人)	4,468人	4,497人	4,500人
ソフト	4	交流連携	28	公民館まつりの開催	各公民館において、公民館まつりを開催する。	公民館	幅広い世代が参加しやすくなるような事業展開を図る。	実施館数(館)	13館	13館	13館
ソフト	4	交流連携	29	地区コミュニティ文化祭の開催	各地区コミュニティの文化祭の開催を支援する。	コミュニティ推進室	地区コミュニティが開催する文化祭等の地域のふれあい促進事業などが円滑に開催できるよう支援する。	開催地区数(地区)	30地区	30地区	32地区
ソフト	5	文化芸術活用	30	講座・教室の開催(老人福祉センター)	各老人福祉センターで各種教室を中心に、文化事業を開催する。	長寿生きがい課	指定管理者である社会福祉法人高槻市社会福祉事業団と連携を図り、各種教室を中心に文化事業を開催する。	参加者数(人)	100,897人	100,000人	100,000人

施策大分類	施策No.	施策小分類	事業No.	事業名称	事業概要	担当課	長期的課題・方向性等	成果指標			
								指標	H27実績	H28実績(見込)	計画終了時(H32)目標値
ソフト	5	文化芸術活用	31	講座・教室の開催(障がい者福祉センター)	障がい者福祉センターにおいて、各種文化教室等を開催する。	障がい福祉課	障がい者自身が自立を図り、持てる機能を維持させ、社会参加を促すとともに、参加者同士の交流を図る。	事業実施回数(回)	(陶芸)40回 (編物)10回 (書道)40回 (絵画)14回	(陶芸)40回 (編物)10回 (書道)40回 (絵画)14回	(陶芸)40回 (編物)10回 (書道)40回 (絵画)14回
ソフト	5	文化芸術活用	32	乳幼児向け講座の開催	カンガルーの森(子育て総合支援センター)にて、親子で楽しむ「親子講座」を開催する。	子育て総合支援センター	乳幼児(0歳~就学前)とその保護者が共に楽しむ、親しみを感じるような「親子講座」の内容を検討する。	事業実施回数(回)	開催回数:6回 参加人数:358人	開催回数:5回 参加人数:316人	開催回数:6回 参加人数:420人
ソフト	5	文化芸術活用	33	学校の文化芸術鑑賞会の開催	各小・中学校の児童生徒を対象に、文化芸術の鑑賞会を開催する。	文化スポーツ振興課 教育指導課	各小・中学校単位で観劇や音楽鑑賞などを行っていく。事前の準備や予算の負担、また学校の体育館での鑑賞のため公演内容が限定されるという課題の解決に向けた手法等を検討する。	開催校数(校)	「こころの劇場」参加校数:18校 文科省「文化芸術による子供の育成事業」小学校2校	「こころの劇場」参加校数:19校 文科省「文化芸術による子供の育成事業」小学校2校、中学校1校	「こころの劇場」参加校数:19校 文科省「文化芸術による子供の育成事業」小・中学校:3校
ソフト	5	文化芸術活用	34	子ども向け講座・教室の開催(コミュニティセンター)	各コミュニティセンターにおいて、子どもを対象に各種講座・教室の開催を支援する。	コミュニティ推進室	コミュニティセンターの運営経費を助成するとともに、主催事業等を担う活動事業の自立化促進を図る。	事業実施回数(回)	952回	950回	960回
ソフト	5	文化芸術活用	35	子ども向け講座・教室の開催(青少年交流施設)	青少年交流施設において、子どもを対象とした文化・芸術に関する講座・教室等を実施する。	地域教育青少年課	社会参画する上で不可欠な自主性や創造性が育まれるよう、多様な学習機会の提供に努めるとともに、内容の充実を図る。	事業実施回数(回)	125回	89回	89回
ソフト	5	文化芸術活用	36	庁内絵画の展示(キッズミュージアム)	市役所庁舎内に幼稚園・認定こども園児、小学生等の絵画を展示する。	教育指導課 保育幼稚園総務課	児童・生徒の表現活動を広く市民に紹介するとともに、自分の絵画が展示される喜びを感じ自信につながるような事業展開を図るため、スクールフェスタや市の文化的行事等との統合を検討する。	参加校園数(校・園)	小学校:延べ36校 幼稚園・認定こども園:延べ24園	小学校:延べ36校 幼稚園・認定こども園:延べ24園	小学校:延べ36校 幼稚園・認定こども園:延べ23園
ソフト	5	文化芸術活用	37	講座・教室の開催(公民館)	各公民館において、各種講座・教室等を開催する。	公民館	現代的課題や市民ニーズに対応した講座の開催を行う。	事業実施回数(回)	769回	669回	740回
ソフト	5	文化芸術活用	38	講座・教室の開催(コミュニティセンター)	各コミュニティセンターにおいて、各種講座・教室等の開催を支援する。	コミュニティ推進室	コミュニティセンターの運営経費を助成するとともに、主催事業等を担う活動事業の自立化促進を図る。	事業実施回数(回)	11,396回	11,390回	11,400回
ソフト	5	文化芸術活用	39	平和展(音楽祭)の開催	平和展において、音楽祭を開催する。	人権・男女共同参画課	「戦争の悲惨さ」や「平和の尊さ」を次世代へ継承していく場として、「愛・いのち・平和」をテーマに市内のアマチュア合唱団による合唱祭を行い、市民の非核・平和意識の高揚を図る。	来場者数(人)	463人	460人	460人
ソフト	5	文化芸術活用	40	人権週間記念事業(人権啓発作品募集)	人権週間記念事業において、人権啓発作品展を開催する。	人権・男女共同参画課	人権の意義や重要性について考え、人権課題への理解を深める場として、「人権啓発作品」を募集し、市民の人権意識の高揚を図る。	来場者数(人)	431人	606人	600人

施策 大分類	施策 No.	施策 小分類	事業 No.	事業名称	事業概要	担当課	長期的課題・方向性等	成果指標			
								指標	H27実績	H28実績 (見込)	計画終了時 (H32) 目標値
ソフト	5	文化芸術活用	41	富田ふれあい文化センター人権啓発・交流事業	富田ふれあい文化センターの人権啓発・交流事業において、各種文化事業を実施する。	人権・男女共同参画課	各種事業を通じて、文化・芸術に接する機会の提供や市民との協働を促進するとともに、関係団体等の育成を図る。	参加人数（人）	3,830人	3,200人	3,500人
ソフト	5	文化芸術活用	42	春日ふれあい文化センター人権啓発・交流事業	春日ふれあい文化センターの人権啓発・交流事業において、各種文化事業を実施する。	人権・男女共同参画課	各種事業を通じて、文化・芸術に接する機会の提供や市民との協働を促進するとともに、関係団体等の育成を図る。	参加人数（人）	1,585人	1,780人	1,500人
ソフト	5	文化芸術活用	43	女性文学連続講座の開催	男女共同参画センターの主催講座として女性文学講座を開催する。	人権・男女共同参画課	市民が講座を通じて女性の生き方を学ぶことができるよう事業展開を図る。	受講者数（人）	36人	36人	30人
ソフト	5	文化芸術活用	44	森のコンサートの開催	神峰山の森・真珠院跡庭園にて森のコンサートを開催する。	農林課	府民や市民が、森のいぶきに触れ、森と音楽の調和を楽しむことにより、自然保護意識の啓発を図る。	事業実施人数（人）	100人	100人	100人
ソフト	5	文化芸術活用	45	水道書道展の開催	水道の広報・啓発活動として、水道書道展を開催する。	水道部総務企画課	「水」をテーマにした課題を選定し、参加者がより関心を深めることができるよう実施する。	来場者数（人）	1,027人	1,042人	1,050人

施策大分類	施策No.	施策小分類	事業No.	事業名称	事業概要	担当課	長期的課題・方向性等	成果指標			
								指標	H27実績	H28実績(見込)	計画終了時(H32)目標値
環境整備	1	拠点文化施設の管理運営	46	文化会館の管理運営	管理運営を(公財)高槻市文化振興事業団へ委任し、適切な管理運営及び施設の維持管理を行う。	文化スポーツ振興課	適切な管理運営及び施設の維持管理を行うほか、経年劣化している施設・設備について計画的な修繕を行っていく。	該当なし	-	-	-
環境整備	1	拠点文化施設の管理運営	47	生涯学習センターの管理運営	適切な管理運営及び施設の維持管理を行う。	文化スポーツ振興課	適切な管理運営及び施設の維持管理を行うほか、経年劣化している施設・設備について計画的な修繕を行っていく。	該当なし	-	-	-
環境整備	1	拠点文化施設の管理運営	48	総合市民交流センターの管理運営	適切な管理運営及び施設の維持管理を行う。	文化スポーツ振興課	適切な管理運営及び施設の維持管理を行うほか、経年劣化している施設・設備について計画的な修繕を行っていく。また、大規模改修時に伴う閉館は、複合施設であるため、閉館期間の短縮が求められる。	該当なし	-	-	-
環境整備	2	新文化施設の整備	49	新文化施設の設計施工	老朽化した市民会館に代わる新たな文化施設の整備に向けて、設計施工に取り組む。	文化スポーツ振興課	市民や専門家からの意見聴取、他事例の確認などを行いながら、より利用しやすい施設となるよう、設計施工に取り組む。	該当なし	-	-	-
環境整備	2	新文化施設の整備	50	新文化施設の管理運営検討	新文化施設の事業、組織、利用ルール、管理方法などを検討するとともに、円滑に開館できるような準備体制の構築を検討する。	文化スポーツ振興課	現在の市民会館の継続利用をしながらの開館を予定しているため、より詳細な開館準備計画を検討する必要がある。	該当なし	-	-	-
環境整備	2	新文化施設の整備	51	普及育成系事業(新文化施設)	新文化施設への期待感の醸成に向け、プレ事業や整備情報の発信に取り組む。また、開館後の事業展開につなげるための人材育成に取り組む。	文化スポーツ振興課	開館後の事業展開を見据え、職員、劇場スタッフ、市民を含め、アートマネジメントに携わる人材育成のあり方を検討する必要がある。	該当なし	-	-	-
環境整備	3	地域施設の管理運営	52	公民館の管理運営	地域の各種グループ等に活動の場を提供する。	公民館	貸館を通じて各種グループ等の活動を支援する。	該当なし	-	-	-
環境整備	3	地域施設の管理運営	53	コミュニティセンターの管理運営	地域の各種グループ等に活動の場の提供を支援する。	コミュニティ推進室	コミュニティセンターの維持管理を行う。	該当なし	-	-	-
環境整備	3	地域施設の管理運営	54	市民ギャラリーの運営	市民ギャラリーを貸出し、サークル等に発表の機会を提供するとともに、広く市民に鑑賞する機会を提供する。	文化スポーツ振興課	市民ギャラリーでの展示について、広く認知を得られるよう、情報発信を行う。	該当なし	-	-	-
環境整備	4	文化芸術活動支援	55	高槻ジャズストリート支援事業	高槻ジャズストリートが継続的かつ安定して実施されるよう、同実行委員会に対して活動支援を行う。	文化スポーツ振興課	継続的かつ主体的に実施することができるよう、安全に配慮した事業運営を促すとともに、成熟したイベントとして運営ノウハウを引き継げるよう支援していく。	該当なし	-	-	-

施策大分類	施策No.	施策小分類	事業No.	事業名称	事業概要	担当課	長期的課題・方向性等	成果指標			
								指標	H27実績	H28実績(見込)	計画終了時(H32)目標値
環境整備	4	文化芸術活動支援	56	安満遺跡青銅祭支援事業	歴史を通じて市民の交流を促進する安満遺跡青銅祭の実行委員会に対して活動支援を行う。	文化スポーツ振興課	市民の交流を促す安満遺跡青銅祭の活動が広がるよう支援する。	該当なし	-	-	-
環境整備	4	文化芸術活動支援	57	たかつきアート博覧会支援事業	たかつきアート博覧会が継続的かつ安定して実施されるよう、同実行委員会に対して活動支援を行う。	産業振興課	事業の継続的かつ安定した運営のため、恒久財源確保の仕組みを構築する必要がある。そのためにも、より発信・集客力のある質の高いアートイベントを目指す。	該当なし	-	-	-
環境整備	4	文化芸術活動支援	58	文化芸術事業への後援・共催	市民・団体等による文化芸術事業への後援・共催を行い、支援する。	文化スポーツ振興課 地域教育青少年課	後援・共催を通じ、文化芸術事業を奨励・援助する。	該当なし	-	-	-
環境整備	4	文化芸術活動支援	59	文化芸術事業への共催 (公財)高槻市文化振興事業団	(公財)高槻市文化振興事業団が行う市民・団体等による文化芸術事業への共催を支援する。	文化スポーツ振興課	事業への共催について、よりよい文化振興のあり方となるよう検討を行う。	該当なし	-	-	-
環境整備	4	文化芸術活動支援	60	文化芸術を通じた都市交流の促進	(公財)高槻市都市交流協会と連携し、文化芸術を通じた都市交流を促進する。	文化スポーツ振興課 秘書課	姉妹都市及び関係団体等と連携し、姉妹都市等への訪問及び姉妹都市等からの来訪にあわせた文化芸術分野での交流機会の提供や交流支援に努める。	該当なし	-	-	-
環境整備	4	文化芸術活動支援	61	小・中学校文化部への支援	小・中学校の文化系のクラブ活動の活性化を図る。	教育指導課	顧問の不足等により、専門的な指導や外部指導者の確保が課題となっているため、解決に向けた手法等を検討する。	該当なし	-	-	-
環境整備	5	情報戦略構築	62	情報戦略	芸術家や作品、イベントなど市内の文化情報を集約するとともに、関係者とのネットワーク構築や、各メディアの効果的な活用など総合的な取組により情報発信機能を高める。	文化スポーツ振興課	これまでの情報発信手段の課題を整理した上で、ターゲットへ届きやすい効率的・効果的な情報発信のあり方を検討する必要がある。	該当なし	-	-	-